

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	心理学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎202
担当教員	橋 美保子	実務経験と その関連資格	看護専門学校教員23年 看護コミュニケーション担当・龍谷大学社会学修士・天理医療大学小児看護学領域教員(発達心理学・コミュニケーションの発達)			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>●人間社会において不可欠なコミュニケーションの基礎について学ぶ。●様々な人の心の動きや特徴を知り、自分と周囲の関係のあり様に気づくことができる。●自己理解、他者理解を深め、コミュニケーションスキル獲得のための示唆を得る。●人の健康に直接働きかける専門職として、コミュニケーションの持つ意義を理解する。●自分の言葉やふるまいが人に与える影響を知り、効果的なマネージメントやコミュニケーション方法が理解できる。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>筆記試験50% レポート20% 記録枚講義リアクションペーパー20%講義参加10%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>講義毎に資料配布 【参考図書】ヒルガードの心理学 第16版 スーザン・ノーレン・ホークセマ, バーバラ・L・フレデリックセン, ジェフ・R・ロフタス, クリステル・ルツ編 内田一成監訳 金剛出版 心理学・入門 心理学はこんなに面白い サトウ タツヤ, 渡邊 芳之 / 著 有斐閣アルマ</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>配布資料の熟読</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>配布資料を参考に、柔道整復師として必要な知識・技術を各自考えてみて下さい。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの基礎が理解できる。	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する	
		各コマにおける授業予定	・コミュニケーションの意味・構成要素・フレームワーク・手段(言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション)・メラビアンの法則・心理学者と理論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	心の発達がわかる。	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する	
		各コマにおける授業予定	・精神分析の発達論と発達課題(エリクソン・ハヴィガースト)・感情の発達(ブリッジス)・認知発達(ピアジェ)・成長曲線(心と体の関連)・認識と関係の発達ベクトル			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	人の心の動きや状態がわかる。	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する	
		各コマにおける授業予定	欲求の5段階(マズロー)・自我同一性(フロイト)・コミュニケーションゲーム・認識論の基礎・ジョハリの窓			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	人の心の動きや状態がわかる。	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する	
		各コマにおける授業予定	・ストレスについて・心の葛藤・欲求と表現の方法・防衛機構の種類			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	心に現われる様々な症状	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する	
		各コマにおける授業予定	・精神疾患と不安障害・発達障害・PTSD・心身症			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理療法と技法	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・心理アセスメントの過程・ストレス度チェック・心理療法の概要	資料	
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己理解と他者理解がわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・自己理解の方法・自己理解のメリット・交流分析(エゴグラムにより自己分析)	資料	
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	アンガーマネジメントの方法がわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・アンガーマネジメント手法・アンガーマネジメント手法・自己のアンガー特性を知る	資料	
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	ヘルスコミュニケーションと医療コミュニケーションがわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・ヘルスコミュニケーションと健康・医療専門職業人としての手法・ヘルスプロモーション・医療的コミュニケーションの意義と手法(観察・患者のニーズ・患者の特性・評価)・カウンセリング技法	資料	
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	感情労働とバーンアウトがわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・感情労働・職業ストレス・バーンアウト(原因・症状・対処法)	資料	
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションスキル獲得のための方法がわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・アサーティブ・NaturalBasedMedicine構成要素	資料	
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションスキル獲得のための方法がわかる	PowerPoint	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	・コーチング・リフレクティング(学習と構造)・共感	資料	
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	アサーションを用いたグループワークができる	PowerPoint 資料	シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	「理想の柔道整復施術院」設立グループワーク(良い院が持っている3つの条件・条件を満たすための人的・施設条件・安全危機管理)	模造紙 カラーペン 糊	
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションが実施できる		シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	グループのまとめを10分間で説明、共有と他所の違いを知る。質疑応答		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	いままでの講義内容の知識を理解できている		シラバスを確認し事前に参考図書の内容を確認する
		各コマにおける授業予定	総復習		